

第8回

尾道灯りまつり

市内小・中学生の皆さんの将来の夢や願いが描かれたぼんぼりが、尾道の秋の夜を照らします。

今年は、3月11日に発生した「東日本大震災」で犠牲になった方々に遠く尾道からぼんぼりをお供えし、「哀悼の灯火・尾道灯りまつり」として冥福をお祈りします。



日時 **10月8日(土)** 18:00~21:00 (※荒天時は10月9日(日)に延期)
 場所 16カ寺 (※下記寺宝展開催寺と海福寺、千光寺、妙宣寺、正授院、善勝寺、大山寺、海龍寺)、尾道駅前ベルポール広場、しまなみ交流館前広場、ゆとりの広場、尾道本通り、尾道商業会議所記念館広場、れんが坂、向島兼吉地区、尾道市立美術館、ハッピークボ、爽籟軒庭園

●オープニング

【尾道駅前ベルポール広場】

17:45～ 点灯式

【市内全域】

18:00～ 「東日本大震災」追悼法要

●開催場所ごとの自主イベント

【**済法寺**】 不遷流演武披露、フルート・コーラス演奏

【**持光寺**】 「てっぱん」屋台、月夜の灯りコンサート (魚谷香緒里)、津軽三味線コンサート (田岡隼山)

【**光明寺**】 第10回「光明寄席」桂小春団治ほか

【**宝土寺**】 けん玉パフォーマンス (けん玉伝道師：森下誠／けん玉4段)、琴とリコーダーのアンサンブルコンサート (三成小)

【**天寧寺**】 ミニ座禅会

【**千光寺**】 高須小夢キラ合唱部による合唱 (高須小)

【**妙宣寺**】 各種演奏 (予定)

【**西國寺**】 アップルティー音楽イベントなど (延期の場合は「能」を開催予定)

【**西郷寺**】 ブラスバンド部の演奏 (久保中)

【**向島兼吉地区**】 ジュニアコーラス部による合唱 (向東小)、向島中央小・向島中 (予定)

●公共交通機関の延長運行

○好きっぷライン

時間／尾道駅18:00発から21:00発まで (30分間隔)

○千光寺山ロープウェイ

時間／各駅17:30発から21:30発まで (15分間隔)

●地域連動イベント

○第24回グルメ・海の印象派～おのみち～

期間 10月1日(土)～11月5日(土)

場所 市内一円

内容 秋の“おのみち”グルメを満喫

○～まち歩き～「ぶらっと尾道」ナイトウォーク

日時 10月8日(土) 18:00～21:00

内容 尾道駅前に集合し、東西2コースをボランティアガイドと一緒に灯りまつりを散策

☎尾道観光協会 (☎0848-37-9736)

●運営サポーター募集

ぼんぼりの設置や点灯、撤去などにご協力いただく運営サポーターを募集します。

日時 10月8日(土) 16:30～21:30

(設置・点灯16:30～18:00、消灯・撤去20:30～21:30)

場所 灯りまつり開催場所 (詳しくは実施日までに連絡します。)

申込方法 9月30日(金)までに「住所、名前、年齢、電話番号、FAX番号、参加希望日時」を電話等で申込 (16歳未満の人は保護者同伴)

☎尾道灯りまつり実行委員会

(観光課内 ☎0848-25-7184 ☎0848-25-7293)

✉kanko@city.onomichi.hiroshima.jp

■寺宝展

場 所	開催日時	拝観料	内 容
済法寺 ☎0848-22-7012	11月20日(日) 9:00～15:00	100円	物外(げんこつ和尚)遺品展、げんこつ茶会(煎茶売茶流抹茶表千家) ※げんこつ茶会：前売2,500円(食事付)、当日2,000円(食事なし)
持光寺 ☎0848-23-2411	10月8日(土)～10日(祝) 9:00～16:00	300円	絹本着色釈迦八相図(8幅中第2幅 四門出遊)【県重文】、絹本着色おいらん(平田玉蘊筆)、木造阿弥陀如来立像【市重文】、木造宝冠釈迦三尊像【市重文】
光明寺 ☎0848-22-7269	11月2日(水)～6日(日) 9:00～16:00	300円	木造千手観音立像[浪分(なみわけ)観音]【国重文】、金銅製観音菩薩立像【国重美】、金銅阿弥陀如来及び両脇侍立像(善光寺式如来)【県重文】
宝土寺 ☎0848-22-4085	10月8日(土) 13:00～21:00	無料	木造阿弥陀如来坐像【市重文】、絹本着色十二天(12幅中2幅)【市重文】、紙本御名号(短歌添書きあり)
天寧寺 ☎0848-22-2078	10月8日(土) 18:00～21:00	無料	宝冠の釈迦如来、五右羅漢像、特別公開：足利尊氏直筆の書簡
西國寺 ☎0848-37-0321	10月8日(土) 9:30～16:00	500円	木造釈迦如来立像【国重文】、大日如来像、如意輪観世音菩薩 ※納経所に声をかけてください。
正念寺 ☎0848-37-3263	10月8日(土) 18:00～20:30	無料	正念寺本堂天井画【市民俗文】、地藏堂本尊延命地藏立像
西郷寺 ☎0848-37-2264	10月8日(土) 18:00～21:00	無料	山門【国重文】、本堂【国重文】 ※拝観は下陣でお願いします。
浄土寺 ☎0848-37-2361	10月1日(土)～11月30日(水) 9:00～16:40	宝物館入館料400円 境内入山料無料	源氏物語扇面張屏風【市重文】(宝物館入館料必要)

※仏像などの撮影は、原則禁止です。



カメラさんぽ

自慢の踊り見てね

8月15日、御調中央小学校などで「御調町夏まつり」が行われ、フラダンスや創作ダンスなどを披露する踊り自慢コンテストや有名人によるライブなどで賑わいました。



さかなクンと環境を学ぼう

7月29日、公会堂で環境学習推進事業「さかなクンと学ぼう！海とお魚のはなし IN おのみち」が開催され、原田小学校の皆さんによる体験環境学習発表や、テレビ番組などで人気のさかなクンによる講演会が行われました。

サンセットビーチで夏まつり

8月20日、瀬戸田サンセットビーチで「瀬戸田町夏まつり」が行われ、太鼓の演奏や約3,000発の打ち上げ花火などで盛り上がりしました。



尾道の夜空に大輪

7月30日、尾道水道で「おのみち住吉花火まつり」が行われ、約13,000発の打ち上げ花火が夜空を彩りました。



因島水軍まつり

8月27日と28日、しまなみビーチで「因島水軍まつり 火まつり・海まつり」が行われ、大松明練り回しや小早レースなどで賑わいました。



NHKラジオ「民謡をたずねて」公開録音

NHK広島放送局と尾道市では、NHKのラジオ番組「民謡をたずねて」の公開録音を実施します。

この番組では、心に残る民謡をお楽しみいただきながら、地域の文化や風土を全国に紹介します。
※入場無料ですが、入場整理券(1枚で2人入場可)が必要です。次のとおりお申し込みください。

日時 11月12日(土) 13:30~15:30(13:00開場)

場所 しまなみ交流館

出演 唄／原田直之、小野花子、木谷有里、澤瀉秋子ほか
演奏／三味線：西英輔、上原潤之助
津軽三味線：小山貢
尺八と笛：佃一生
鳴物：美波駒和美、美波駒岳美
はやし詞：新津幸子、新津美恵子



原田直之



小野花子



木谷有里



澤瀉秋子

申込方法 10月20日(木)までに、往復はがきの往信用裏面に「郵便番号、住所、名前、電話番号」、返信用表面に「郵便番号、住所、名前」を記入して郵送(必着)

申込先 〒722-0036 尾道市東御所町10-1

しまなみ交流館「民謡をたずねて」係

※応募多数の場合は抽選のうえ、入場整理券を10月末(予定)に送付します。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡のほか、NHKでは受信料のお願いに使用させていただくことがあります。

■放送予定(変更になる場合があります。)

12月10日(土)・17日(土)・24日(土) 12:30~12:55

ラジオ第1、FM(全国放送)、国際放送

☎しまなみ交流館

(☎0848-25-4073 / 9:00~17:00 / 火曜休館)

NHK広島放送局

(☎082-504-5218 / 平日 9:30~18:00)

🌐 <http://www.nhk.or.jp/hiroshima/event/>

平成22年度

財政状況

SPECIAL EDITION
財政特集

この「財政特集」は、市民の皆さんに「尾道市の家計簿」に相当する財政状況を公表することで尾道市の現状を知っていただき、これからの市政の推進にご理解とご協力をお願いするものです。

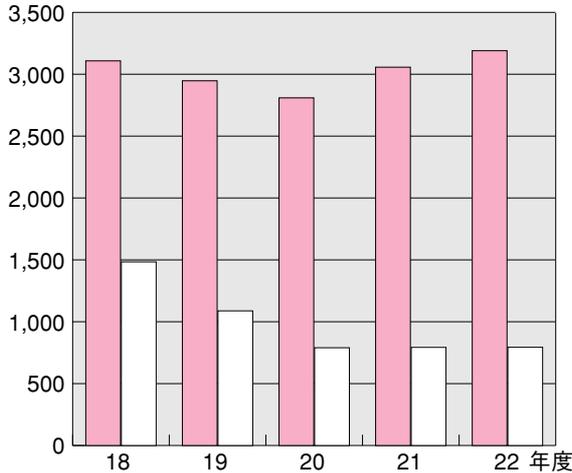
前半では平成22年度一般会計決算（見込み）を、後半では平成22年度特別会計・企業会計の決算（見込み）をお知らせします。（財政用語については、5頁をご覧ください。）

☎財務課（☎0848-25-7322）

私たちのまち“尾道”を財政指数で見てください

預金はどれくらいある？

単位：百万円



平成22年度末現在

財政調整基金 31億9,007万円

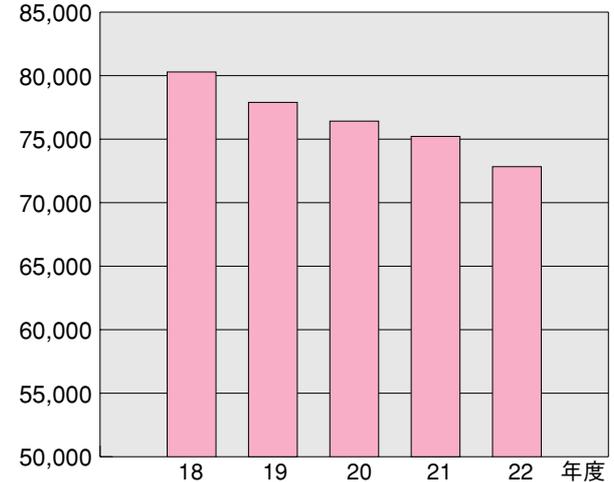
減債基金 7億9,435万円

■ 財政調整基金
□ 減債基金

市ではいざという時に備えて預金をしています。災害や市税収入の減少などに備えています。

借金はどれくらいある？

単位：百万円



平成22年度末現在

市債残高 728億3,361万円

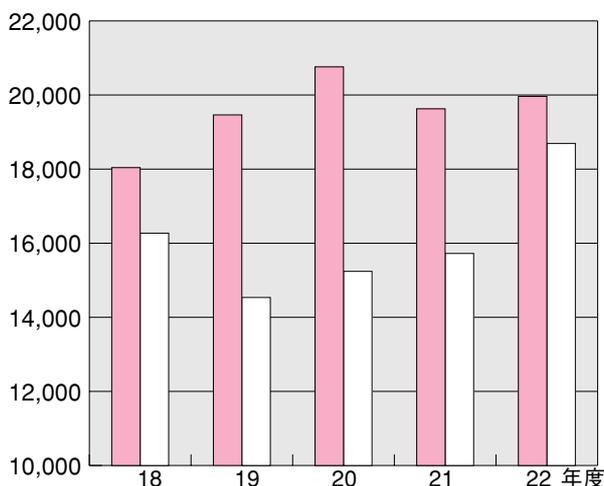
■ 市債残高

一度に多くのお金がかかる公共施設の建設などには借り入れをします。

普通会計 ベース

市税と地方交付税

単位：百万円



平成22年度

市税 199億6,204万円

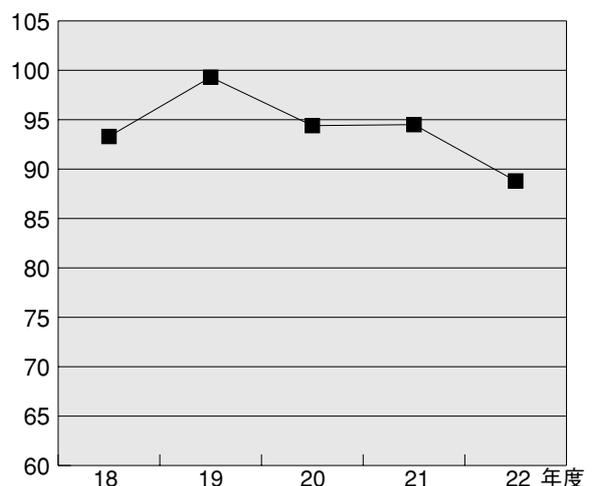
地方交付税など 186億9,070万円

■ 市税
□ 地方交付税など

市税収入、地方交付税など(実質的な地方交付税として臨時財政対策債を加えたもの)は、ともに増加しました。

経常収支比率

単位：%



平成22年度

88.8%

■ 経常収支比率

家計でいえば、毎月確実に支出される経費(光熱水費やローンの返済など)が毎月得られる収入(給料など)に占める割合のことです。

平成22年度主な事業

多様な交流の輪が 広がるまち

ロープウェイ搬器等交換事業
5,915万円



活力あふれる産業が 育つまち

海事都市推進事業
350万円



海の学校講座

尾道の持つ感性の豊かさ が誇りになるまち

女流アマ囲碁都市対抗戦開催事業
260万円



心豊かに育ち、学び 高めあうまち

向東小学校・向東中学校給食
調理場建設事業
2億9,316万円



向東小学校給食調理場

暮らしの安全性と 快適性の高いまち

向島運動公園整備事業
5,045万円



子育てや長寿を楽しみ、 誰もが幸せに暮らせるまち

救急医療シンポジウム開催事業
200万円



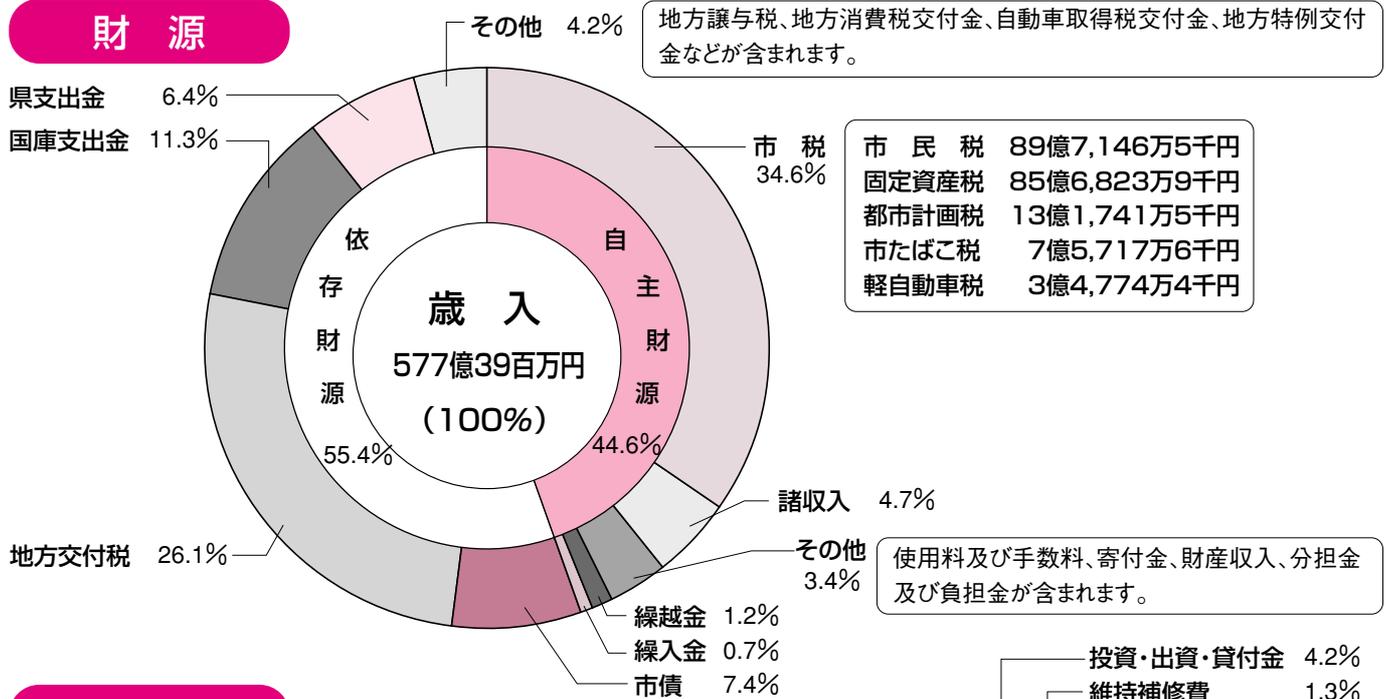
人の命・生活を守る地域医療の
大切さを考える市民公開講座

かんたん財政用語

一般会計	福祉や教育、道路整備など市民生活に直接関係する事業を行う会計
特別会計	一般会計と財布を分けることで収支をはっきりさせる会計
企業会計	尾道市では、水道事業会計、病院事業会計
財政調整基金	将来の財政の健全な運営に役立てるために積み立てられる預金
減債基金	将来の市債の償還にあてるために積み立てられる預金
普通会計	他市との財政比較を行うための統計上の会計
地方交付税	自治体の財政状況に応じて国から交付される財源
国庫支出金・県支出金	特定の事業目的のために国や県から交付される財源
総務費	市の事務・庁舎管理、交通安全対策、防災、選挙などに使う経費
民生費	児童、高齢者、心身障害者などの社会福祉施設の管理運営や生活保護などに使う経費
衛生費	保健、医療、環境保全、ごみなどの一般廃棄物の収集処理などに使う経費
土木費	道路、公園、河川の維持補修や整備、区画整理事業などに使う経費
教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興、教育施設の維持などに使う経費
人件費	市の特別職の報酬、職員の給与、手当、共済費などの経費
扶助費	生活困窮者、児童、高齢者、心身障害者などに対する福祉の経費
公債費	市の長期の借金の返済金や短期(1年以内)の借入金の利子
物件費	消耗品や旅費、公共施設の運営などの経費
義務的経費	人件費や、扶助費、公債費など、必ず支払わなければならない経費
投資的経費	建設事業(道路や施設)や用地の購入などに使う経費
自主財源	市税、使用料、手数料、諸収入など市が自ら調達できる財源
依存財源	地方交付税、国庫支出金、県支出金などのように国や県からの財源

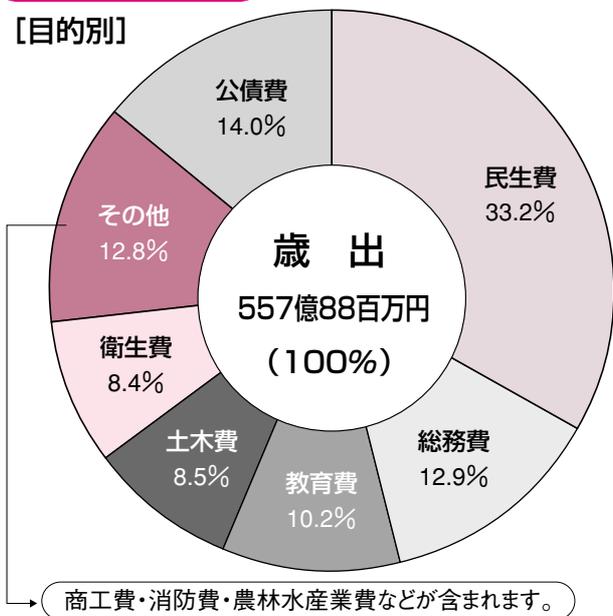
平成22年度一般会計 決算収支の内訳(見込み)

財源

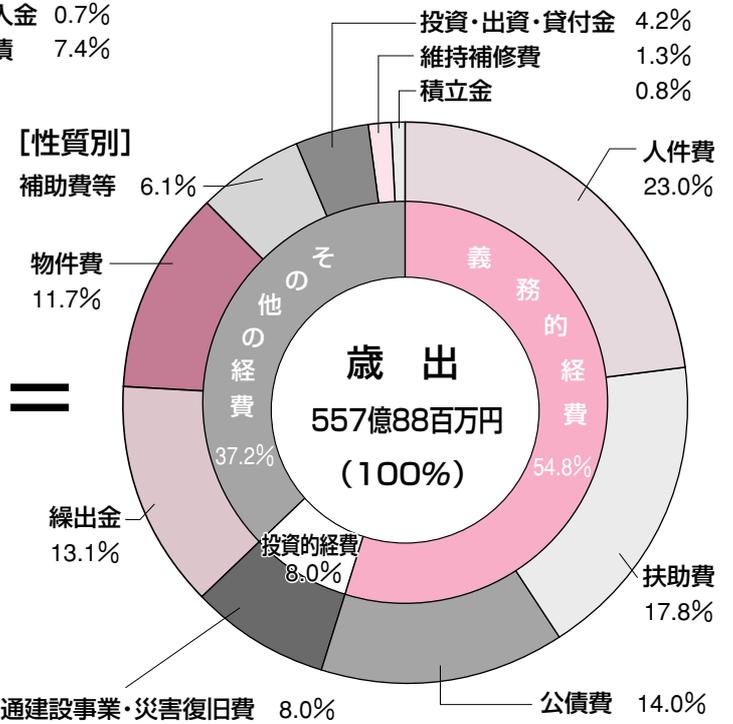


使い道

【目的別】



【性質別】



市民一人当たり・1世帯当たりの歳入と歳出

年度	歳入(市税)			年度末世帯数 年度末人口	年度	歳出		
	市税収入額 (千円)	一人当たり 負担額(円)	1世帯当たり 負担額(円)			歳出決算額 (千円)	一人当たり 決算額(円)	1世帯当たり 決算額(円)
20	20,759,492	139,013	329,108	63,078世帯 149,335人	20	56,884,050	380,916	901,805
21	19,626,689	132,257	309,995	63,313世帯 148,398人	21	60,065,162	404,757	948,702
22	19,962,039	135,659	315,052	63,361世帯 147,149人	22	55,787,672	379,124	880,473

一般会計決算を1カ月の家計に置き換えてみると…

(市の財政をより分かりやすくご説明するもので、完全な置き換えは困難なことをご了承ください。)

尾道市 (単位：百万円)		家計簿 (単位：円)	
歳入		収入	
市税	19,962	月給	199,600
諸収入・その他収入(分担金及び負担金・使用料及び手数料など)	4,673	パート収入	46,700
地方交付税・その他交付金・国庫支出金など	27,713	親からの援助	277,100
市債	4,295	借金(ローン)	43,000
繰入金	396	預貯金の引き出し	4,000
繰越金	700	前月からの繰越し	7,000
合計	57,739	合計	577,400
歳出		支出	
	33,450	生活費	334,500
人件費	12,831	食費	128,300
扶助費	9,931	医療費など	99,300
物件費	6,541	光熱水費、家庭用品の購入など	65,400
維持補修費	752	家電品・車の修理費など	7,500
補助費など	3,395	小遣い、町内会費、税金など	34,000
積立金	474	預貯金	4,700
投資・出資・貸付金	2,334	友人への援助	23,300
他会計への繰出金	7,288	子どもたちへの仕送り	72,900
投資的経費	4,447	耐久消費財の購入	44,500
公債費	7,795	借金(ローン)の返済	78,000
合計	55,788	合計	557,900

※家計簿から…入りで言えば、毎月の給料やパート収入(市の自主財源)に加え、多くを親(国や県)からの援助と借金(依存財源)に頼っていますが、その親も実は借金を抱えており、いつまでもあてにできません。そこで、給料を増やす努力(収納率の向上、企業誘致など)やパート収入を増やす努力(受益者負担の原則で有料化の推進、各種使用料・手数料の見直しなど)をしています。また出で言えば、医療費(高齢化社会)や子どもたち(国保事業、介護保険事業などの他会計)への仕送りは増えており、それに加え耐久消費財(地デジ対応テレビなど)の購入費(普通建設事業など)にも多くかかっています。なお支出を見直していく必要があるでしょう。(行財政改革など)

※平成22年度決算(一般会計)から…前年に比べ扶助費は増えましたが、公債費は減少し、市税や地方交付税などが増えたことで、経常収支比率(普通会計)が改善しました。

引き続き、市税など自主財源を増やす努力をしながら、義務的経費など経常的に必要な経費の削減に取り組み、新規・臨時の事業経費や投資的経費を確保することで、市民の皆さんのニーズに対応できる健全で安定した財政運営をすすめていきますので、ご理解、ご協力をお願いします。

(参考) 都市計画事業に要する経費と都市計画税

都市計画事業には、街路、公園、下水道、区画整理などの事業が含まれます。

(単位：千円、%)

年度	都市計画費	公債費	計	充当一般財源A	うち都市計画税B	率B/A
平成20年度	2,404,376	842,463	3,246,839	1,971,330	971,105	49.3
平成21年度	1,249,084	759,570	2,008,654	1,569,923	954,672	60.8
平成22年度	978,371	761,214	1,739,585	1,583,801	1,317,415	83.2

平成22年度 特別会計決算(見込み)

会計名	決算(見込み)状況 (単位：千円)		
	歳入額	歳出額	差引額
港湾事業	161,896	156,724	5,172
国民健康保険事業	16,284,643	16,181,896	102,747
千光寺山索道事業	123,054	121,030	2,024
駐車場事業	153,374	153,374	0
夜間救急診療所事業	174,550	174,550	0
公共下水道事業	1,990,275	1,990,275	0
老人保健事業	11,108	11,108	0
介護保険事業(保険事業勘定)	13,763,897	13,673,162	90,735
介護保険事業(介護サービス事業勘定)	16,715	16,715	0
尾道大学事業	2,013,313	2,013,313	0
漁業集落排水事業	12,071	12,071	0
救護施設事業	243,331	243,331	0
特定環境保全公共下水道事業	318,136	318,136	0
農業集落排水事業	32,311	32,311	0
渡船事業	34,801	34,801	0
後期高齢者医療事業	1,887,534	1,858,012	29,522
合計	37,221,009	36,990,809	230,200

平成22年度 企業会計決算(見込み)

水道事業

問い合わせ先 水道局庶務課経理係(☎0848-37-8701)

平成22年度の水道事業は、御調東部上水道拡張事業が第4期まで進捗し、配管工事がほぼ完成したことにより東部地区全体が給水可能地域となったことに加え、市内全域の送配水を一元管理する配水管理センターの完成の他、ポンプ場の築造及び耐震管の布設替えを施工し、地震等の災害に強く安定した給水を実現する施設整備に努めました。

収益的収支では、猛暑の影響により料金収入が増加しましたが、受託管理収益の減少等により、事業収益は、前年度に比べ2億8,027万円減収となりました。一方、事業費用は、受水費及び御調東部上水道拡張事業の進捗による減価償却費の増加があるものの、広島県企業局からの受託建設

損益計算書 22.4.1~23.3.31 (単位：千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
職員給与費	594,796	水道料金収入	3,666,740
物件費	922,697	受託工事収益	4,601
受水費	1,570,476	受託管理収益	679,280
支払利息	125,989	その他	100,544
その他	769,651		
特別損失	14,322		
当年度純利益	453,234		
合計	4,451,165	合計	4,451,165

工事減による受託管理費の減少等により、前年度に比べ2億5,949万1千円の費用減となり、収支差引、4億5,323万4千円の純利益を計上することができました。

引き続き、損益は良好に推移していますが、今後とも、コスト意識に徹した経営の効率化により、安全で良質な水の安定供給に努めます。

貸借対照表 23.3.31現在 (単位：千円)

借方(資産の部)		貸方(負債資本の部)	
科目	金額	科目	金額
有形固定資産	23,735,572	固定負債	332,615
無形固定資産	16,447	流動負債	1,003,167
流動資産	3,316,265	自己資本金	10,424,806
繰延勘定	68,183	借入資本金	5,184,076
		資本剰余金	8,660,878
		利益剰余金	1,530,925
		減債積立金	230,000
		建設改良積立金	840,000
		当年度未処分利益剰余金	460,925
		繰越利益剰余金	7,691
		当年度純利益	453,234
合計	27,136,467	合計	27,136,467

病院事業

問い合わせ先 市民病院庶務課経理係(☎0848-47-1155)

市立市民病院は、総合的ながん診療体制の充実に努めるために5階東病棟を集学的がん治療センターとして整備改修を行うとともに、医療需要の増加や多様化する疾病の診断に対応するため、各種医療機器や検査機器の一層の充実に努めました。

また、分電盤や避雷針を更新し、施設の維持管理に努めました。

公立みつぎ総合病院は、地域包括ケアシステムの構築により、救急医療及び疾病の治療から地域住民の健康づくり、介護予防、リハビリテーション、在宅ケア、さらに介護・福祉までシームレスなサービス提供をしてきました。また、超音波画像診断装置の更新など医療機器や検査機器の充実に努めました。目下の問題点は医師確保で今後の大きな課題といえます。

市立市民病院の患者数は、入院97,895人、外来173,321人、合計271,216人となりました。

収益的収支については、事業収益81億3,172万6,874円に対し事業費用77億9,283万1,953円で、差引3億3,889万4,921円

損益計算書 22.4.1~23.3.31 (単位：千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
職員給与費	7,267,356	入院収益	7,311,912
物件費	3,244,197	外来収益	4,025,802
支払利息	126,480	その他医業収益	990,188
その他	3,226,512	その他	2,192,115
特別損失	11,215		
当年度純利益	644,257		
合計	14,520,017	合計	14,520,017

の純利益を計上することができました。

公立みつぎ総合病院の患者数は、入院85,922人、外来156,009人、合計241,931人となりました。

収益的収支については、事業収益63億8,828万9,389円に対し事業費用60億8,292万7,654円で、差引3億536万1,735円の純利益を計上することができました。

市立市民病院、公立みつぎ総合病院とも、地域住民の医療ニーズ、介護や保健・福祉ニーズにこたえながら、引き続き効率的な運営を心がけ、健全経営に努めながら、地域の中核病院としての役割を果たしていきます。

貸借対照表 23.3.31現在 (単位：千円)

借方(資産の部)		貸方(負債資本の部)	
科目	金額	科目	金額
有形固定資産	14,989,327	固定負債	979,313
無形固定資産	1,970	流動負債	1,145,873
投資	7,080	自己資本金	7,985,344
流動資産	5,674,109	借入資本金	6,020,561
繰延勘定	269,032	資本剰余金	2,104,327
		利益剰余金	2,706,100
		減債積立金	32,850
		建設改良積立金	0
		利益積立金	90,000
		その他積立金	50,987
		当年度未処分利益剰余金	2,532,263
		繰越利益剰余金	1,888,006
		当年度純利益	644,257
合計	20,941,518	合計	20,941,518

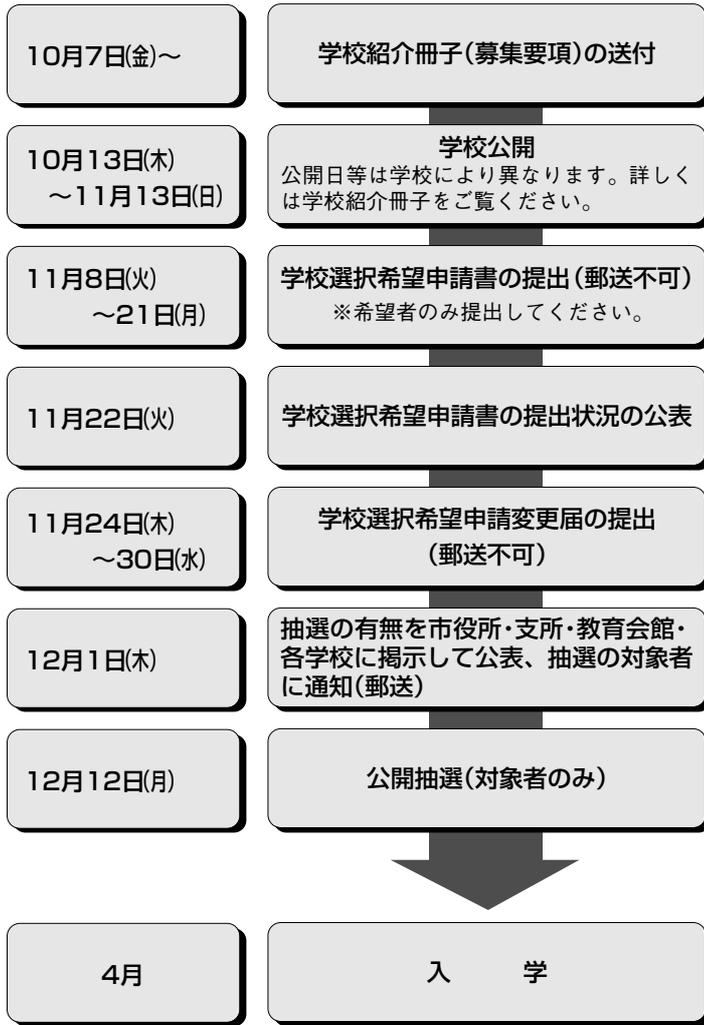
来春、小・中学校へ入学する
新1年生を対象に

「学校選択制度」を実施します

尾道市教育委員会では、平成24年度に市立小・中学校へ入学する新1年生を対象とした学校選択制度を実施します。これは、保護者と児童生徒が各学校の特色を理解したうえで、入学する学校を選択し、通学できる制度です。

通学区域以外の学校を希望する場合は、次のとおり学校を選択することができます。住所の属する通学区域の学校へ入学する場合は、手続きの必要はありません。

学校選択制度実施スケジュール(平成24年度 新1年生対象)



各学校の受入可能人数

学校名	学級数	受入可能人数
久保	2	10
長江	1	15
土堂	2	35
栗原	3	10
吉和	2	5
山波	2	5
日比崎	3	5
三成	2	5
木頃	1	10
木ノ庄西	1	5
木ノ庄東	1	10
原田	1	5
高須	5	5
西藤	1	5
百島	1	5
浦崎	1	5
向東	3	10
栗原北	2	10
御調中央	2	5
御調西	1	10
高見	1	5
向島中央	2	10
三幸	1	10
土生	1	10
三庄	1	5
因北	2	5
重井	1	5
田熊	1	5
東生口	1	5
瀬戸田	2	5
南	1	5

学校名	学級数	受入可能人数
久保	3	10
長江	3	30
栗原	6	20
吉和	2	10
日比崎	3	15
美木	2	10
原田	1	10
高西	4	10
百島	1	10
浦崎	1	10
向東	3	10
御調	2	10
向島	4	10
因島南	3	10
因北	2	10
重井	1	10
瀬戸田	2	10
生口	1	10

※ 表中の「学級数」は来年度開設予定の学級数であり、児童生徒数の変動により増減することがあります。

※ 木頃小学校・木ノ庄西小学校・木ノ庄東小学校・原田小学校並びに原田中学校、土生小学校・三庄小学校・田熊小学校については、統合を検討することとしています。

尾道ケーブルテレビで学校紹介

9月13日(火)~10月28日(金)の間、尾道ケーブルテレビのニュース内で学校紹介の放送を予定しています。ぜひご覧ください。

放送日	学校名	放送日	学校名	放送日	学校名
9月13日(火)	土生小・三庄小	9月30日(金)	三幸小	10月18日(火)	百島小・浦崎小
9月14日(水)	因北小・重井小	10月3日(月)	向島中	10月19日(水)	栗原北小・向東小
9月15日(木)	田熊小・因島南中	10月4日(火)	久保小・長江小	10月20日(木)	久保中・長江中
9月16日(金)	因北中	10月5日(水)	土堂小・栗原小	10月21日(金)	栗原中
9月20日(火)	重井中	10月6日(木)	吉和小・山波小	10月24日(月)	吉和中
9月21日(水)	東生口小・瀬戸田小	10月7日(金)	日比崎小	10月25日(火)	日比崎中・美木中
9月22日(木)	南小	10月11日(火)	三成小	10月26日(水)	原田中・高西中
9月26日(月)	瀬戸田中	10月12日(水)	木ノ庄西小・木頃小	10月27日(木)	百島中・浦崎中
9月27日(火)	生口中・御調中央小	10月13日(木)	木ノ庄東小・原田小	10月28日(金)	向東中
9月28日(水)	御調西小・御調中	10月14日(金)	高須小		
9月29日(木)	高見小・向島中央小	10月17日(月)	西藤小		

※生放送・再放送(当日・翌日)の時間帯は、尾道ケーブルテレビ番組表等でご確認ください。土・日曜日にその週のダイジェスト放送があります。放送日に変更の可能性がありますのでご了承ください。

☎教育指導課学事係 ☎0848-20-7474



市内各センターで実施する4カ月児・1歳6カ月児・3歳児健康診査については、個別通知します。健診日の1週間前までに通知がない場合は、ご連絡ください。

 このマークがついている事業は、けんこうウェルカムポイント対象になります。

●母子健康手帳は次の窓口で交付しています
 時間 8:30~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日を除く)
 場所 健康推進課(総合福祉センター1階)、子育て支援課、因島保健センター、因島総合支所因島福祉課、各支所(向島・浦崎・向東)、御調保健福祉センター、瀬戸田福祉保健センター
●健康手帳を使って健康づくりを!
 健康診査の結果や血圧・体重などの健康記録が記入できる手帳です。希望者には次の場所で配布します。
 対象 40歳以上の市民
 場所 健康推進課、保険年金課、因島保健センター、御調保健福祉センター、向島支所、瀬戸田福祉保健センター 

献血

日にち	場所	受付時間
9/20(火)	尾道市役所	10:00~11:30 12:30~15:30
10/ 8(土)	イオン尾道店	10:00~12:30 13:30~15:30

 尾道市公衆衛生推進協議会(☎0848-24-1177)

広島県東部保健所での相談(要申込)

B型・C型肝炎ウイルス検査
 ◇第2・4水曜日 ※検査無料

HIV抗体検査と相談
 ◇第2・4水曜日
 ※検査無料・匿名受付。電話相談は随時

アレルギー疾患相談
 ◇第3火曜日 13:30~15:30
 内容 生活・栄養・歯科相談
 持参物 お子さんの場合母子健康手帳

ひきこもりの相談
 ◇9月21日(水) 13:30~16:00

場所・予約・問い合わせ先
 広島県東部保健所保健課
 (☎0848-25-2011)

尾道地域(向島を含む)での健診・相談など

健康推進課 ☎0848-24-1960
 ☎0848-24-1966
 ✉kenko@city.onomichi.hiroshima.jp

※場所の記載がない場合は、いずれも総合福祉センター

- 4カ月児健康診査(個別通知あり)
 ◇9月28日(水)・29日(木)
 対象 平成23年5月生まれ
- 1歳6カ月児健康診査(個別通知あり)
 ◇10月5日(水)・6日(木)
 対象 平成22年3月生まれ
- 3歳児健康診査(個別通知あり)
 ◇10月12日(水)・13日(木)
 対象 平成20年5月生まれ
- 乳幼児健康相談
 ◇9月21日(水) 受付10:00~11:00
 場所 尾道市民センターむかいしま
 対象 1歳までのお子さん
 ◇10月4日(火) 受付10:00~11:00
 場所 浦崎公民館
 対象 3歳までのお子さん
 内容 保育士によるふれあい遊び、身体計測、保健師による育児相談、栄養士による栄養相談
 持参物 母子健康手帳、バスタオル
- 離乳食講習会(要申込)
 ◇9月26日(月) 10:00~11:40 (受付9:40~10:00)
 対象 乳児の家族
 持参物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角巾、マスク
 内容 月齢ごとに簡単な調理実習(定員18人) ※託児あり
- 5歳児相談(要申込)
 ◇9月16日(金) 13:30~15:30
 対象 平成18年8月生まれで発達等気になることがある人
 申込先 通っている市内保育所・幼稚園(市内保育所等に通っていない人は健康推進課へ)
- パパ☆ママ準備スクール~日曜日編~(要申込)
 ◇10月2日(日) 9:45~12:30 (受付9:30~)
 内容 出産の経過、乳房の手入れについての話、沐浴、夫・家族の協力についての話、妊婦体験
 持参物 母子健康手帳、筆記用具、テキスト(2回以上の参加の人)
 申込期限 9月29日(木)(定員25人)
- パパ☆ママ準備スクール~歯科編~(要申込)
 ◇9月22日(木) 13:30~15:00 
 (受付13:10~)
 内容 医師による講演、歯科健診、歯垢染色(希望者のみ)、歯

科衛生士によるブラッシングについての話

持参物 母子健康手帳、筆記用具、現在使っている歯ブラシ、受講券(母子健康手帳別冊内)

申込期限 9月16日(金)(定員20人)

●成人健康相談

◇9月16日(金) 
 受付9:30~11:00
 場所 尾道市民センターむかいしま2階大研修室
 内容 血圧・体脂肪・骨密度測定、栄養相談、健康相談、健診結果説明

●心の相談(1週間前までに要申込)
 ◇9月26日(月)、10月11日(火)
 13:30~16:30
 担当 精神保健カウンセラー

因島・瀬戸田地域での健診・相談など

因島保健センター ☎0845-22-0123

因島地区

※場所はいずれも因島保健センター

- 4カ月児健康診査(個別通知あり)
 ◇9月22日(木)
 対象 平成23年5月1日~6月17日生まれ
- 3歳児健康診査(個別通知あり)
 ◇9月29日(木)
 対象 平成20年4月1日~5月7日生まれ
- 乳児健康相談
 ◇9月21日(水)
 対象・受付時間
 概ね0カ月~7カ月の児 9:10~9:30
 概ね8カ月~12カ月の児 10:20~10:40
 持参物 母子健康手帳、バスタオル
- パパ☆ママ準備スクール
 ~妊娠中の栄養と育児準備編~
 ◇10月5日(水) 13:15~15:30 (受付13:00~)
 持参物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角巾、テキスト(2回以上参加でテキストをお持ちの人)

●心の相談(要申込)

◇9月16日(金) 13:30~16:30
 担当 精神保健カウンセラー

瀬戸田地区

※場所はいずれも瀬戸田福祉保健センター

- 離乳食講習会(要申込)
 ◇10月13日(木) 13:20~15:30 (受付13:00~13:20)
 持参物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角巾、マスク
- 1歳6カ月児健康診査(個別通知あり)
 ◇10月14日(金)
 対象 平成22年3~4月生まれ

●3歳児健康診査(個別通知あり)
◇10月14日(金)
対象 平成20年4～5月生まれ

御調地域での健診・相談など

御調保健福祉センター ☎0848-76-2235
※場所はいずれも御調保健福祉センター

●乳児健康診査
◇10月12日(水) 受付13:30～14:30
対象 3～4カ月、6～7カ月、
9～10カ月、1歳の乳児
(平成23年5～6月生まれ
には個別通知あり)

持参物 母子健康手帳
●パパ☆ママ準備スクール(個別通知あり)
◇9月27日(火) 13:30～16:00
対象 妊婦・夫・その家族
内容 無料歯科健診、妊娠の経過、
出産・育児について、先輩
ママとの交流など

持参物 母子健康手帳
※託児希望の人は要申込
●離乳食講習会
◇9月27日(火) 13:30～15:15
対象 2～6カ月の乳児の保護者
持参物 エプロン、三角巾、筆記用具
※調理実習・妊婦さんとの交流会
※託児あり(無料)

●こころの健康相談(要申込)
◇9月15日(木)、10月20日(木)
13:30～15:30
対象 心の悩みのある人かその家族
※臨床心理士・保健師が対応
●もの忘れ何でも相談室(要申込)
◇10月20日(木) 13:30～15:00
内容 認知症状を有する人を在宅
で介護している家族、もの
忘れ・認知症等について悩
みを抱えている人への個別
相談
※申込・問い合わせは、尾道市北部
地域包括支援センターへ
(☎0848-76-2495)

尾道市の“ひきこもり相談”をはじめます

9月から“ひきこもり”に関する相談をはじめました。
「自分の部屋にこもって、家族ともほとんど話をしない」「家から出られない、学校や仕事に行けない」「自分の買い物などの外出はするが、人付き合いはほとんどしない」など、“ひきこもり”の状態にある人の相談を精神保健福祉士・心理士等がお受けしますので、気軽にご相談ください。
日時 9月20日(火)、11月22日(火)、平成24年1月31日(火)、3月6日(火) 13:30～16:30
場所 総合福祉センター
対象 概ね18歳以上で、6カ月以上家庭にとどまり続けている人と家族(原則医療機関で治療中の人を除く)
料金 無料
※予約制(相談日の1週間前までに要申込)
☎健康推進課(☎0848-24-1960)

子宮頸がん予防ワクチン予防接種

高校2年生相当の人(平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ)については、9月30日(金)までに1回目の接種を受けないと助成が受けられませんので、ご注意ください。
☎健康推進課予防係(☎0848-24-1962)

お詫びと訂正

広報おのみち8月号13頁の「リレー・フォー・ライフジャパン in 尾道」の記事中、各種イベント内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。
【誤】 バッチャー太鼓⇒【正】 土堂小学校(土堂っ子太鼓)

当番医	月日	内科系	小児科系	外科	当番医	歯科
診察時間/午前9時～午後5時(時間厳守) 尾道市医師会	9月18日	森本医院(内) 天満 ☎22-5009	西医院(内・小) 手崎 ☎23-2437	古島整形外科(外) 高須 ☎20-2222	診察時間/午前9時～午後1時(時間厳守) 尾道市歯科医師会	岡田歯科医院 沖側 ☎23-8188
	19日	土橋内科医院(内) 美ノ郷 ☎48-4114	板阪内科小児科医院(内・小) 西久保 ☎37-3803	徳毛外科医院(外) 新浜1 ☎25-2233		オカノ歯科医院 栗原 ☎24-0240
	23日	高亀医院(内) 久保2 ☎37-3102	田辺クリニック(内・小) 古浜 ☎24-1155	くさか整形外科(外) 美ノ郷 ☎48-4870		第二小川歯科医院 高須 ☎46-4568
	25日	湯浅内科(内) 土堂2 ☎23-7070	森田小児科(小・内) 土堂2 ☎25-3896	坂上整形外科クリニック(外) 向東 ☎45-3800		小川歯科診療所 土堂2 ☎22-5566
	10月2日	平櫛内科医院(内) 栗原東2 ☎22-9748	こどもクリニックさとう(小・内) 久保1 ☎20-7330	板阪整形外科クリニック(外) 高須 ☎56-0506		柏原ファミリー歯科 向島 ☎45-4618
	9日	松本病院(内) 久保3 ☎37-2400	宮地クリニック(内・小) 栗原 ☎22-8855	三宅医院(外) 向島 ☎44-1048		勝島歯科医院 高須 ☎46-3610
	10日	武富内科医院(内) 久保3 ☎37-6656	梶山小児科医院(小・内) 西御所 ☎22-4083	笠井病院(外) 久保1 ☎37-2308		カツシマ歯科 向島 ☎44-2666

※市外局番はいずれも「0848」です。
※変更になることがありますので、尾道市消防局(☎0848-55-0119)または当番医へ受診前に電話でご確認ください。
※因島地区については、「因島医師会病院(因島中庄町 ☎0845-24-1210)」がすべての休日に対応します。
※瀬戸田地区については、お知らせカレンダーをご参照ください。